

プレジデントリゾート軽井沢
鹿島軽井沢リゾート株式会社

営業部 営業部長
宿泊部 宿泊部長

うるしど けんじ
漆戸 県滋さん

古くから人々に愛されてきた温泉がどのようにつくられて湧いてきているか調べると、その殆どが、雨や雪が地中にしみ込んで、長い年月の後に温度や成分を得て、再び地上に出てきた「循環水」である事が近年の研究で明らかになってきたらしい。

私が勤務するプレジデントリゾートホテル軽井沢にも、敷地内から湧き出る温泉を使った「相生の湯」がある。無色透明で温泉特有の匂いは少ないが、寒さの厳しい北軽井沢の冬でも、自宅までの約1時間の運転中に「湯冷めするかな」と思ったことがないほど、身体がホカホカと温まる温泉だと思う。ホテル開業の折、施設名称の由来を聞く機会があり「相生の湯」…夫婦が仲睦まじくなれる温泉、「相老」とかけて夫婦が共に長生き出来る温泉と聞いた記憶がある。浅間山麓の大自然の中に位置するホテルゆえに、新緑や紅葉などの景観や、夏の涼しさ、冬の雪など、多くの自然の恵みを頂きながら、日々お客様をお迎えしている。

自然環境に感謝しつつ、名称の由来と同じく、自然と共生するホテルでありたいと思う。



▲▲プレジデントリゾートホテル軽井沢の天然温泉「相生の湯」



駒澤大学文学部地理学科 すずき ひでかす

准教授

鈴木 秀和氏

美肌成分に富む浅間山北麓の温泉

皆さんは温泉に含まれる「メタケイ酸(H₂SiO₃)」という成分のことをご存じでしょうか。日本ではこの成分がお湯1kg中に50mg以上入っていると、認可を得ることにより温泉として利用することができます。しかし、泉質名として使われないうえ、その効能(適応症)はとくに定められていたため、多くの人にとってあまりなじみのない成分だと思われる。

じつは近年、このメタケイ酸が美肌効果に優れた成分であることがわかってきました。

メタケイ酸には、温泉中に含まれるカルシウムイオンとの相乗作用により、皮膚表面の角質細胞を正常に保つために必要な「角化」が促進される効果があるそうです。つまり、メタケイ酸が多く含まれる温泉に入ることによって、肌荒れなどの皮膚症状に対する医学的効果が期待できるということになります。

メタケイ酸は、新しい火山噴出物から湧き出す地下水に多くに含まれることが知られています。現在でも活動している浅間山北麓にある温泉にも、このメタケイ酸が上記した基準値の2~4倍以上も含まれる温泉が多く湧き出しています。

肌荒れが気になる季節が近づくなか、老若男女問わず美肌効果を期待しつつ温泉に浸かってみてはいかがでしょうか。



▶メタケイ酸を多く含む温泉を利用した足湯(ホテルグリーンプラザ軽井沢)



浅間山北麓ジオパーク通信

あさまびと

A S A M A - B I T O

2021 冬号

Vol.19



地域の成り立ちから、地球の成り立ちを知る

SDGs x ASAMA

特集：温泉であたたまろう



鹿沢温泉(紅葉館)



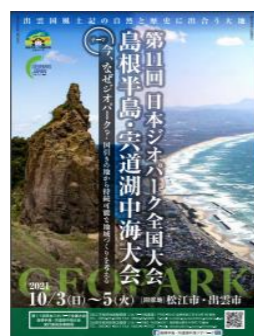
雪山讃歌の石碑

山を愛する人達の歌「雪山讃歌」は、第1次南極観測隊副隊長兼越冬隊長を務めた登山家であり化学者であった西山榮三郎氏が京都帝國大学山岳部時代に孺恋村を訪れた時、大雪で足留めされたため、鹿沢温泉につかりながら仲間たちと「いとしのクレメンタイン」の替え歌として作ったのが原型です。

ジオパークからのお知らせ



◀9月21日(火)より3日間にわたり、鎌原地区を中心とした巨石調査が行われました。天明三年に起こった浅間山の噴火による土石なだれで、一つ一つを記録したのち、数えると計120以上の巨石があったことが分かりました。



◀10/3(日)~10/5(火)まで、JGN全国大会が、オンラインにて開催されました。他の地域の方との交流をもつことで、ジオパークの魅力を更に活用できるような取り組みます。



◀10/1(金)~10/31(日)まで、長野原町と孺恋村で咲く「秋の花100選 写真展示会」が開催されました。花の写真は浅間山北麓で撮影されたものです。他の季節に咲く花も展示する予定ですので、楽しみにしてください。

発行：浅間山ジオパーク推進協議会

Mt. Asama Geopark Promotion Council
制作担当：広報・観光委員会

〒377-1524 群馬県吾妻郡孺恋村大字鎌原494-45
TEL/FAX: 0279-82-5566
URL: www.mtasama.com
E-mail: asama-geo@ebony.plala.or.jp
Facebook: www.facebook.com/asamageopark

ガイドの受付しています

「浅間山北麓ジオパークガイドの会」の認定ガイドによる案内の受付をしております。ご希望の方は、左記、推進協議会事務局までお申し込みください。
[料金]*ガイド1名あたりの値段
平 地: 半日6,000円 1日12,000円(参加者11名以上はガイド2名)
軽登山: 半日10,000円 1日15,000円(参加者8名以上ガイド2名)
登 山: 1日25,000円(参加者8名以上ガイド2名)

編集後記

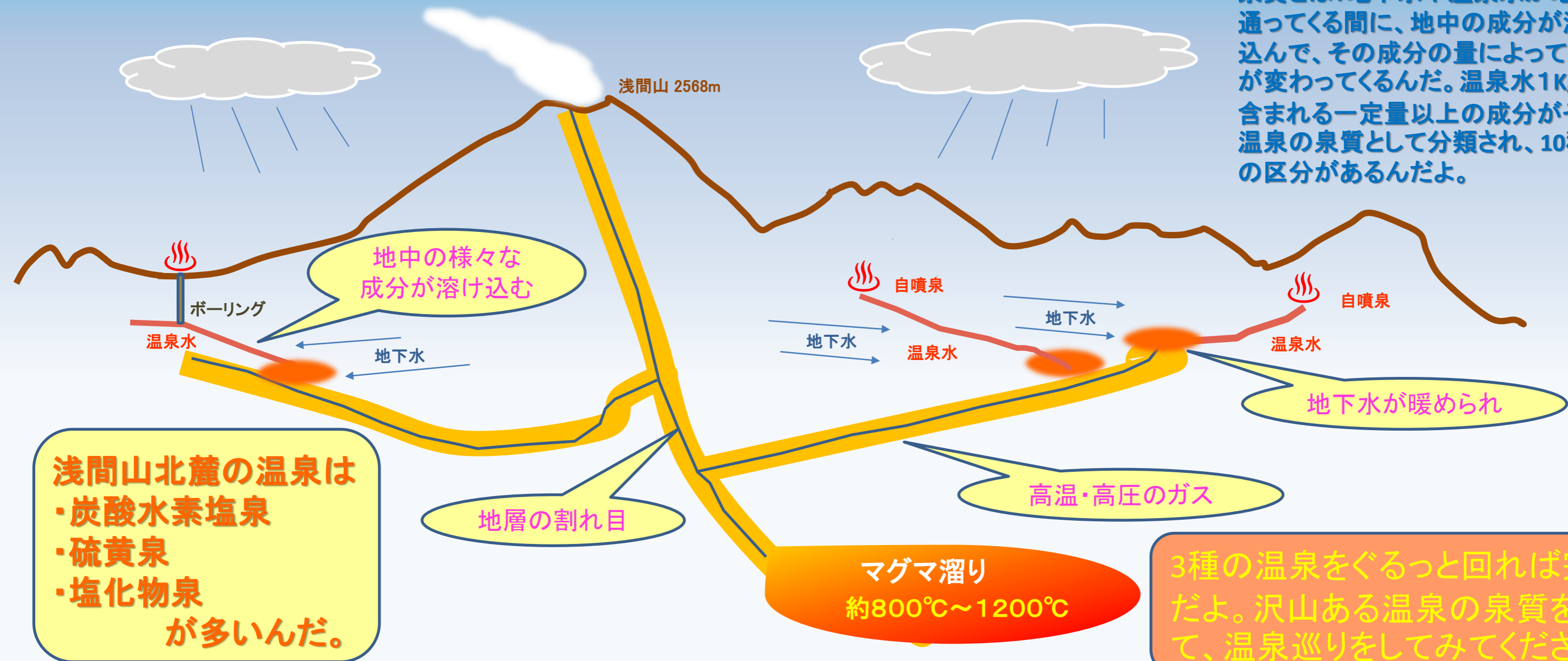
文字数を少なく読みやすいよう改善しています。写真も大きくして、なるべく多くの方が見やすい記事を目指しています。今後ともあさまびとをどうぞ、よろしくおねがいします。



火山と温泉の関係を紹介します。

地下数キロから10数キロにある高温のマグマ溜りから地層の割れ目を伝わって高温・高圧のガスが上がってきた所に地下水が接すると温泉水になるんだ。その温泉水が地上に出てきたのが自噴泉だね。自噴泉が無くても深くボーリングして行って温泉水が流れているところに当たると温泉が出てくるよ。

泉質とは：地下水や温泉水が地中を通ってくる間に、地中の成分が溶け込んで、その成分の量によって泉質が変わってくるんだ。温泉水1Kg中に含まれる一定量以上の成分がその温泉の泉質として分類され、10種類の区分があるんだよ。



浅間山北麓の温泉は
・炭酸水素塩泉
・硫黄泉
・塩化物泉
が多いんだ。

3種の温泉をぐるっと回れば完璧だよ。沢山ある温泉の泉質を調べて、温泉巡りをしてみてください。

炭酸水素塩泉：クレンジング

写真：つつしの湯提供



肌の余分な脂を落とし、新陳代謝を促進するよ。

硫黄泉：化粧水

写真：万座プリンスホテル提供



殺菌効果が高く、皮膚の調子を整えてくれるよ。

塩化物泉：乳液

写真：つつしの湯提供



保湿効果でつるつるしっとりぽかぽかになるよ。